

「倉敷市雨水管理総合計画（案）」の パブリックコメント集約結果

「倉敷市雨水管理総合計画（案）」について、「倉敷市パブリックコメント手続要綱（平成21年12月8日告示第683号）」に基づき市民の皆様から広く意見を募集しましたが、その結果は次のとおりです。

記

1 意見等の件数 2人 8件

2 御意見の要旨と市の考え方

次ページのとおりで。（類似の意見はまとめています。）

3 今後の予定

倉敷市雨水管理総合計画について、倉敷市ホームページにて公表します。

4 参考

意見募集期間 令和2年2月10日（月）～3月10日（火）

御意見をお寄せいただきました皆様の御協力に厚くお礼申し上げます。

倉敷市 環境リサイクル局 下水道部 下水経営計画課

	御意見の要旨	倉敷市の考え方
1	藤戸町天城地内に計画がある南六間川第七ポンプ場の早期設置を望む。	倉敷市雨水管理総合計画は、当面・中期・長期・超長期における対策の計画を行ったものです。当面は、床上浸水実績箇所における床上浸水解消を目標としていますが、南六間川第七ポンプ場の計画のある地区は、現時点の調査では床上浸水実績が確認できなかったため、中期の実施候補地区としております。
2	倉敷伝建地区及び周辺を含む倉敷市中心市街地における対策として、今回の計画では、ポンプ施設新設もしくは能力向上のみと思われるが、動水勾配線、排水管などの現実的な改善は、どの程度可能か。	<p>倉敷市雨水管理総合計画は、床上浸水実績箇所における床上浸水解消を目標とした当面对策を主軸として構成しています。</p> <p>意見を頂いた地区において、効率的に当面对策の目標を達成するためには、ポンプ新設が最適である結果となっています。</p> <p>下流にポンプを設置することにより、下流の水位が低下し、動水勾配線は改善されます。</p> <p>また、中期以降で、排水管の断面不足箇所の増補幹線整備や断面改善などの対策についても検討します。</p>
3	倉敷伝建地区及び周辺を含む倉敷市中心市街地において、敷地面積の広い公的施設もしくは集合施設での大型の汚水タンク・雨水タンクの設置が効果的と思うが、見解は。	<p>対策計画は、当面、中期といった各段階における目標に対して効果的である対策工種を選定しています。</p> <p>貯留施設の効果が高い場合もありますが、意見を頂いた地区においては、貯留施設よりも、ポンプ施設、増補幹線整備などが浸水軽減効果は高くなります。</p>

4	<p>倉敷伝建地区及び周辺を含む倉敷市中心市街地において、倉敷市民会館の駐車場の雨水がどのように排水されているのかの説明をお願いします。</p> <p>駐車場の雨水が北側道路に流出し、流出先の浸水を早めているのではないかと考えられるが、説明をお願いします。また、今回の計画でどのような配慮がされているかを、具体的な数字をもとに説明を求む。</p>	<p>倉敷市民会館敷地内の雨水は、北側道路の合流管に流入しています。現状としては、北側の合流管の負担が大きいと認識しています。</p> <p>雨水管理総合計画における当面对策としては、ポンプ排水により管内水位を下げる方針ですので、市民会館からの流出量も含めて考えています。</p> <p>今回の計画の当面对策によって、床上浸水実績箇所において、シミュレーションにおいて床上浸水解消となっていることを確認しています。</p>
5	<p>平成23年と30年を比べて降雨量の比較と排水対応の何がどう変わったから、どこでどう被害が広がったか説明を求む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年台風12号における降雨量 <ul style="list-style-type: none"> 約30時間で総雨量228mm 最大時間降雨量28mm 最大日降雨量184mm ・平成30年7月豪雨における降雨量 <ul style="list-style-type: none"> 約50時間で総雨量274mm 最大時間降雨量27mm 最大日降雨量139mm <p>降雨量としては、以上のとおりですが、本市の浸水は、河川水位の影響を多大に受けるため、被害の広がりや降雨量の相関性は単純には分析できません。</p> <p>排水対応としては、平成23年に比べ、平成30年には、排水路の事前排水の実施を強化し、大雨に備えていました。</p> <p>内水による浸水範囲については、新連島</p>

		<p>水門排水機場が整備された水島地区を除いては、平成23年よりも、30年のほうが、範囲が広がったというような声が多いことは認識しております。</p> <p>浸水深で判断すれば、平成23年の被害が大きく、浸水継続時間で判断すれば、平成30年の被害が大きいと認識しています。ただし、大局的に分析した結果であり、雨の降り方も一律ではないため、一概には言えません。</p>
6	<p>中期・長期計画での対応をするための財政は確保できるのか。</p>	<p>計画の実施にあたっては、交付金を最大限活用することなど、財政確保に努めていきます。</p>
7	<p>まちづくりで浸透域の増加と下水道利用の減少を目標にビジョンをつくるなら、どのような計画が可能か否か。</p>	<p>開発に伴う、貯留施設や緑地の整備推進、広報活動による大雨時の家庭内排水の抑制啓発などが考えられますが、今後、全庁的に検討していくこととしています。</p>
8	<p>雨水管理総合計画のビジョンの説明を求む。</p>	<p>雨水管理総合計画（案）に記載していますが、段階的（当面・中期・長期・超長期）な計画を策定し、既存ストックを最大限活用しながら、段階ごとの目標に向けて事業を推進します。</p> <p>各対策段階において、当面で浸水実績箇所の上浸水解消、中期で浸水想定箇所</p>

	<p>の床下解消，長期で概ね完全ドライ，超長期で完全ドライの達成というような目に見えるアウトカム目標を設定しています。減災目標としては，人命の確保を設定しています。</p> <p>ハード対策は，地域の浸水リスクを評価し，優先度の高い地域を中心に対策を推進しますが，各対策段階で浸水を許容しつつ，公助だけでなく，市民の皆さまによる自助・共助と併せて，甚大な被害に直結する家屋浸水の軽減を図ります。</p>
--	---

パブリックコメント要約版

1 案件名
倉敷市雨水管理総合計画(案)について
2 募集期間
令和2年2月10日(月)～令和2年3月10日(火)
3 趣旨
倉敷市では、内水浸水被害軽減に向け、市として効率的にハード・ソフトの総合的な浸水対策を推進していくため、下水道による浸水対策を実施すべき区域を明確化し、対策目標等を定める「雨水管理総合計画」の策定に取り組んでおります。この度、計画(案)が完成しましたので、広く市民の皆様のご意見をお伺いするため、パブリックコメントを実施するものです。
4 資料閲覧場所
・下水経営計画課 ・情報公開室 ・児島, 玉島, 水島, 真備の各支所建設課 ・庄・茶屋町・船穂の各支所
5 提出方法
(1) 窓口への提出 ・提出先 上記「4 資料閲覧場所」まで ・提出時間 土曜・日曜, 祝日を除く8時30分～17時15分 (2) 郵送 ・郵送先 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地 下水経営計画課 必着 (3) F A X (086-425-5645) (4) Eメール(gesui@city.kurashiki.okayama.jp)
6 問合せ先
環境リサイクル局 下水道部 下水経営計画課 〒710-8565 倉敷市西中新田640番地 本庁8階 ;086-426-3581 FAX;086-425-5645 アドレス;gesui@city.kurashiki.okayama.jp